

創る、巡る、贈る

広報おおくま

福島県大熊町

2026

11

No.652

特集/マルト大熊店がオープン! / 大熊町敬老会 / 2025年度決算報告

●まちの話題 10ページ　●お知らせ 14ページ　●すこやかライフ 22ページ

－今月の表紙－

マルト大熊店がオープン!

（掲載記事2ページ）



原地区商業施設（マルト大熊店）がオープンしました！

原地区商業施設（マルト大熊店）が、10月2日にオープンしました。店舗内には、町民から特に要望の多かった食品スーパー部門のほか、ドラッグストア、100円均一ショップが併設されています。また、約50人が入れるフードコート兼イベントスペースも設けられ、買い物環境の充実やにぎわいづくりにつながることが期待されます。

開店当日は、オープニングセレモニーが行われ、吉田淳町長、施設運営者のマルトグループホールディングスの安島浩社長らが東日本大震災後初のスーパーマーケット開店を祝いました。関係者とマルト大熊店の初めての来客者がテープカットを行うと、開店を待ちわびていた町民らが、さっそく買い物を楽しみました。

原地区商業施設は、公設民営方式で整備され、建物は町が整備し、運営はマルトグループホールディングスが担います。地域に必要な商業機能を確保しながら、民間のノウハウを生かした運営が進められます。

マルト大熊店は、日常の買い物を支えるだけでなく、地元住民・企業への配送も行います。食料品のほか、ドラッグストアの商品も配送可能です。車での移動が困難な方の暮らしを支える役割に加え、事業者の利便性向上にもつながりそうです。

2日は、店内はたびたび入店規制がかかるほど盛況となりました。買い物かごを片手にオープンセールの商品を手に取る方や、町内ではなかなか買うことができなかった生鮮食品を楽しそうに選ぶ来客者の姿がそこかしこに見えました。







大熊町　吉田町長

皆さまのご尽力で、無事に開店の日を迎えることができましたこと、厚く御礼申し上げます。震災後初めてとなる大型商業施設が、町民の皆さまの暮らしを支え、新たな交流を生むことを期待しています。



マルトHD　安島社長

大熊町にマルトが出店するのは、新たな一歩を踏み出したいという従業員の思いがあった。大熊町と一緒に、地域とともに元気になっていきたい。大熊町にマルトが来てよかったと言ってもらえるようにしていく。

マルト大熊店　店内図



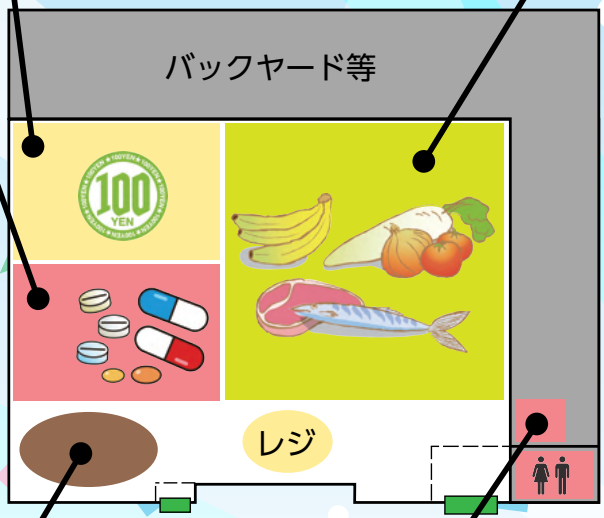
100円均一ストアエリア



ドラッグストアエリア



フードコート



食品スーパーエリア







原地区商業施設・マルト大熊店

●**所在地**
大熊町下野上字原67の69

●**電話番号**
0240-23-6188

●**営業時間**
午前9時～午後9時

●**定休日**
元旦を除き年中無休

●**駐車場台数**
99台





令和8年度 敬老会

9月12日、大野駅西産業交流施設CREVAおおくまで、大熊町主催の敬老会が開催されました。

敬老会は、町民の長寿を祝うとともに、健康と幸せを願うために毎年実施されています。今年も70歳以上の町民213人が参加し、なごやかなひとときを過ごしました。

大熊町の70歳以上の方は令和8年9月1日現在で、2270人(男性1023人、女性1247人)です。

町の最高齢者の小林とみ子さん(102歳・大正13年生まれ)と88歳を迎えた米寿の



























41人に記念品が贈られました。

式典では、吉田淳町長が「長年にわたり、社会の発展にご尽力いただいた皆様に、改めて感謝申し上げます」と長寿を祝いました。また、来賓として町議会議長が祝辞を述べ、町老人クラブ連合会会長が謝辞を述べるなど、参加者への敬意と感謝が伝えられました。

さらに、福島民報社と町社会福祉協議会が主催する「しあわせ金婚夫婦表彰」も行われ、長年連れ添った14組の夫婦への祝福が会場を温かく包みました。

第2部のアトラクションでは、演歌歌手で俳優の新沼謙治さんによる歌謡ショーが開催され、参加者は懐かしい歌声に耳を傾けながら、笑顔で交流を楽しみました。



























2025年度 決算報告

2025（令和7）年度の大熊町一般会計と特別会計の決算が、9月に開催された第3回町議会定例会で承認されました。決算の状況をお知らせします。

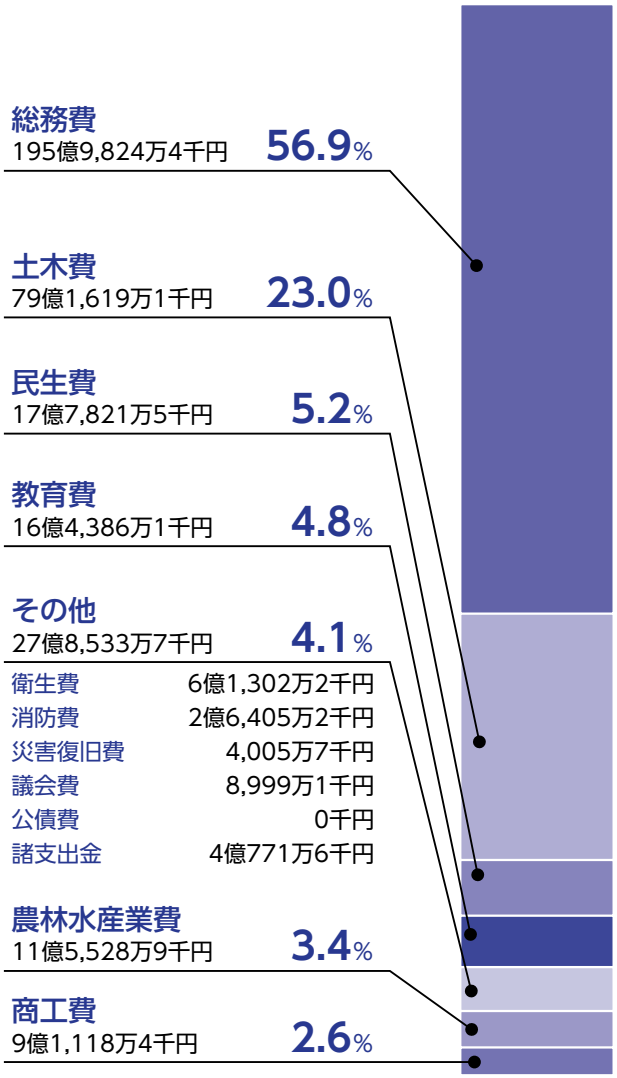
問総務課　財政係

歳出

344億1,782万2千円

（前年度比81.1％）

商工費82億9,385万3千円の減額、諸支出金16億4,138万円の減額、土木費9億9,852万2千円の増額、教育費9億8,331万4千円の増額などで、全体では80億1,360万4千円の減額となりました。

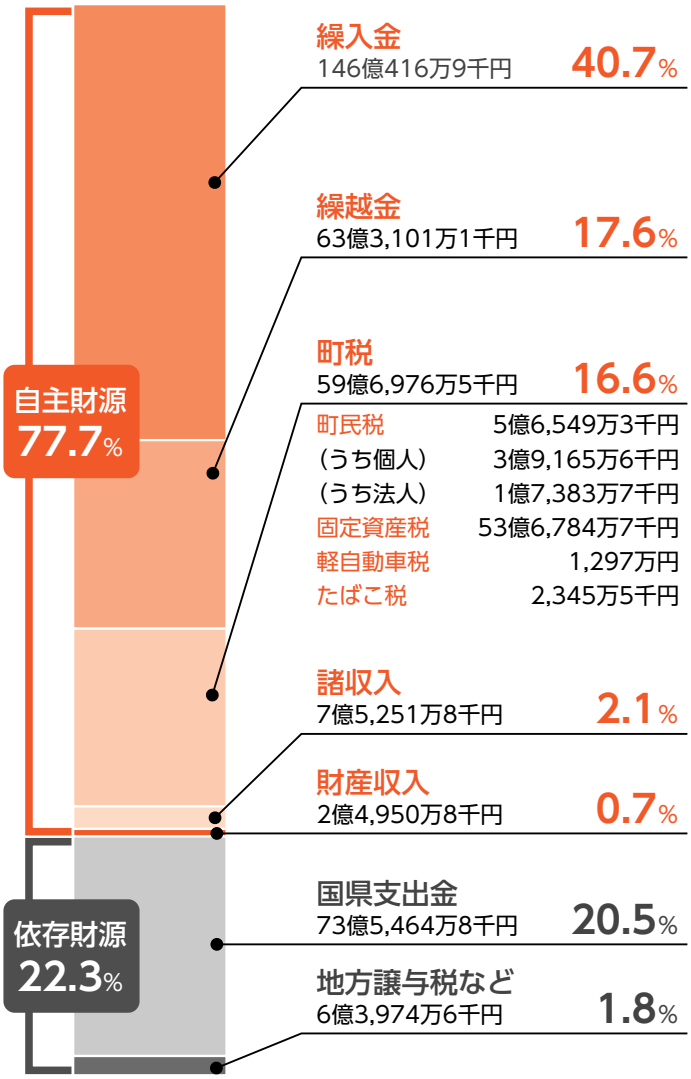


歳入

359億136万5千円

（前年度比73.4％）

繰越金71億4,542万3千円の減額、地方交付税42億893万8千円の減額、繰入金34億8,106万1千円の増額、国県支出金33億1,134万4千円の減額などにより全体では130億3,107万2千円の減額となりました。



一般会計歳入歳出決算

一般会計の歳入総額は359億136万5千円、歳出総額は344億1,782万2千円となりました。歳入歳出差引額は14億8,354万3千円で、そのうち令和7年度に繰り越した事業の財源10億73万8千円を除いた実質収支額は4億8,280万5千円となり、2億6千万円を基金繰り入れし、残額を令和8年度に繰り越しました。

令和6年度の歳入歳出決算額と比べ、決算総額は歳入約130億円の減、歳出約80億円の減となっています。これは令和６年度に施行した産業交流施設等にかかる費用が大きかったことによるものです。

主な事業と決算額

総務費（人事、企画、財政、戸籍など他部門に分類されない事業の経費）	
特定原子力施設交付金（施設整備）基金費	98億9,500万円
大熊町帰還環境整備交付金基金費	16億4,401万8千円
西大和久地区整備事業	15億1,081万4千円
特定原子力施設交付金（事業運営）基金費	14億5,700万円
ゼロカーボン推進事業	5億7,791万8千円
東日本大震災復興基金費	5億4,948万6千円
特定原子力施設交付金（維持補修）基金費	5億1,260万1千円
庁内行政ネットワーク事業	5億859万6千円
防犯対策事業	2億9,150万円
総務一般経費	2億314万1千円
民生費（児童福祉、高齢者福祉、障がい者福祉、国民年金などの経費）	
自立支援事業	2億9,785万9千円
児童手当支給事業	2億2,344万7千円
介護保険事業特別会計繰出金	1億9,206万7千円
後期高齢者医療費	1億3,449万3千円
（繰越明許）価格高騰緊急支援給付金給付事業	9,509万6千円
社会福祉一般経費	8,467万5千円
衛生費（母子保健、廃棄物処理、公害対策などの経費）	
環境衛生費広域負担経費	1億7,386万4千円
健康増進事業	6,118万1千円
農林水産業費（農業、林業、水産業に要する経費）	
農地防災整備事業	5億7,663万円
林業振興費一般経費	9,715万2千円
商工費（商工業の振興、観光振興などの経費）	
駅西施設管理事業	3億6,911万2千円
交流ゾーン管理事業	2億8,439万4千円
商工振興費一般経費	1億2,981万2千円
観光一般経費	2,643万7千円
プレミアム付事業再開・帰還推進券事業	1,976万9千円
企業誘致対策費	1,612万円

土木費（道路維持、都市計画、復興拠点整備などの経費）	
復興拠点整備事業（継続費逓次繰越）	59億3,649万8千円
復興拠点整備事業	5億9,363万4千円
道路維持事業	3億5,668万4千円
住宅促進事業	3億3,288万円
災害公営住宅等基金費	1億6,208万1千円
道路新設改良事業	1億5,650万8千円
消防費（消防、防災事業などの経費）	
常備消防費一般経費	1億9,223万6千円
防災対策一般経費	4,594万3千円
教育費（学校教育、生涯学習、スポーツ振興などの経費）	
学校給食施設整備事業	6億610万円
社会教育複合施設整備事業	3億2,561万8千円
災害復旧費（大雨、地震などによる被害の復旧に要する経費）	
林業等施設災害復旧事業	2,415万6千円
公共土木施設災害復旧事業一般経費	1,583万1千円
諸支出金（いずれの歳出科目にも分類されない特別会計への繰出金など）	
農業集落排水事業特別会計繰出金事業	1億8,528万6千円
特定環境保全公共下水道事業特別会計繰出金事業	1億5,362万8千円

＜用語の解説＞

自主財源……町税や手数料など町が自らの収入とすることができる財源

依存財源……国や県の意思により定められた額を交付されたり割り当てられたりする財源

繰入金……一般会計と特別会計、基金等の会計間でのお金の移動のこと

国県支出金…町が行う特定の事業に対し、国や県から交付されるお金

地方譲与税…国税として徴収したお金を、定められた割合で地方自治体に対して譲与するお金

継続費逓次繰越…複数年度に渡る事業の年度ごとの事業費のうち、年度内に支出が終了しない経費を翌年度以降に繰り越すこと

繰越明許……何らかの事情でその年度内に支出が終了しない経費を、予算で上限額を定め翌年度１年間に限り繰り越すこと

特別会計歳入歳出決算

特別会計とは、特定の事業を行う場合に一般会計と区別して 経理する会計で、大熊町には以下の特別会計があります。

区　分	歳　入	歳　出	差　引
坂下ダム施設管理事業	9,005万円	7,020万円	1,985万円
国民健康保険	19億7,673万1千円	18億9,237万5千円	8,435万6千円
奨学資金貸与	880万4千円	868万5千円	11万9千円
特定環境保全公共下水道事業	1億5,896万2千円	1億2,991万6千円	2,904万6千円
農業集落排水事業	1億8,686万円	1億7,541万円	1,145万円
工業団地造成事業	1億1,376万3千円	1億1,366万3千円	10万円
介護保険事業			
・介護保険事業勘定	11億6,834万円	11億2,785万5千円	4,048万5千円
・介護サービス事業勘定	698万9千円	688万8千円	10万1千円
後期高齢者医療	4,487万2千円	4,435万円	52万2千円
霊園管理事業	713万6千円	712万5千円	1万1千円

町債の状況

町の借金である町債は、令和７年度末の残高はありません。

基金の現状

基金とは、特定の目的のために財産を維持し、資金を積み立ててまたは定額の資金を運用するために設けられる資金をいいます。

財政調整基金とは、突発的な災害や急を要する経費に備えるために設置される基金です。地方自治法の規定により、毎年度の決算剰余金のうち２分の１相当額を積み立てています。

区分	令和６年度末現在高	令和７年度中		令和７年度末現在高
		増　加	減　少	
財政調整基金	96億6,143万5千円	7億584万8千円	10億1,551万4千円	93億5176万9千円
その他の基金	951億615万6千円	154億1,454万1千円	150億5,200万6千円	954億6,869万1千円
特別会計の基金	16億8,067万6千円	935万7千円	1億2,419万1千円	15億6,584万2千円
合　計	1,064億4,826万7千円	161億2,974万6千円	161億9,171万1千円	1,063億8,630万2千円

健全化判断比率 資金不足比率

実質赤字比率、連結実質赤字比率、将来負担率は算定されませんでした。

公営企業資金不足率は、特定環境保全公共下水道事業、農業集落排水事業、工業団地造成事業のいずれの特別会計も算定されませんでした。

	大熊町の比率	早期健全化基準	財政再生基準
実質公債費比率	-0.80%	25.00%	35.00%

国民健康保険
歳入歳出決算

国民健康保険加入状況（2025年度末）
- 加入者数…2,644人
- 町の総人口…9,776人
- 加　入　率…27.0%（前年度比－2.0%）

国民健康保険は、社会保険などに加入していない人が加入する医療保険で、地域保険と位置づけられ市町村ごとに独立した特別会計を設けて運営しています。

町の国民健康保険は、加入者（被保険者）の高齢化や医療の高度化などにより、医療費が年々増加しています。

2025（令和7）年度の決算の状況をお知らせします。

問健康保険課　国保年金係

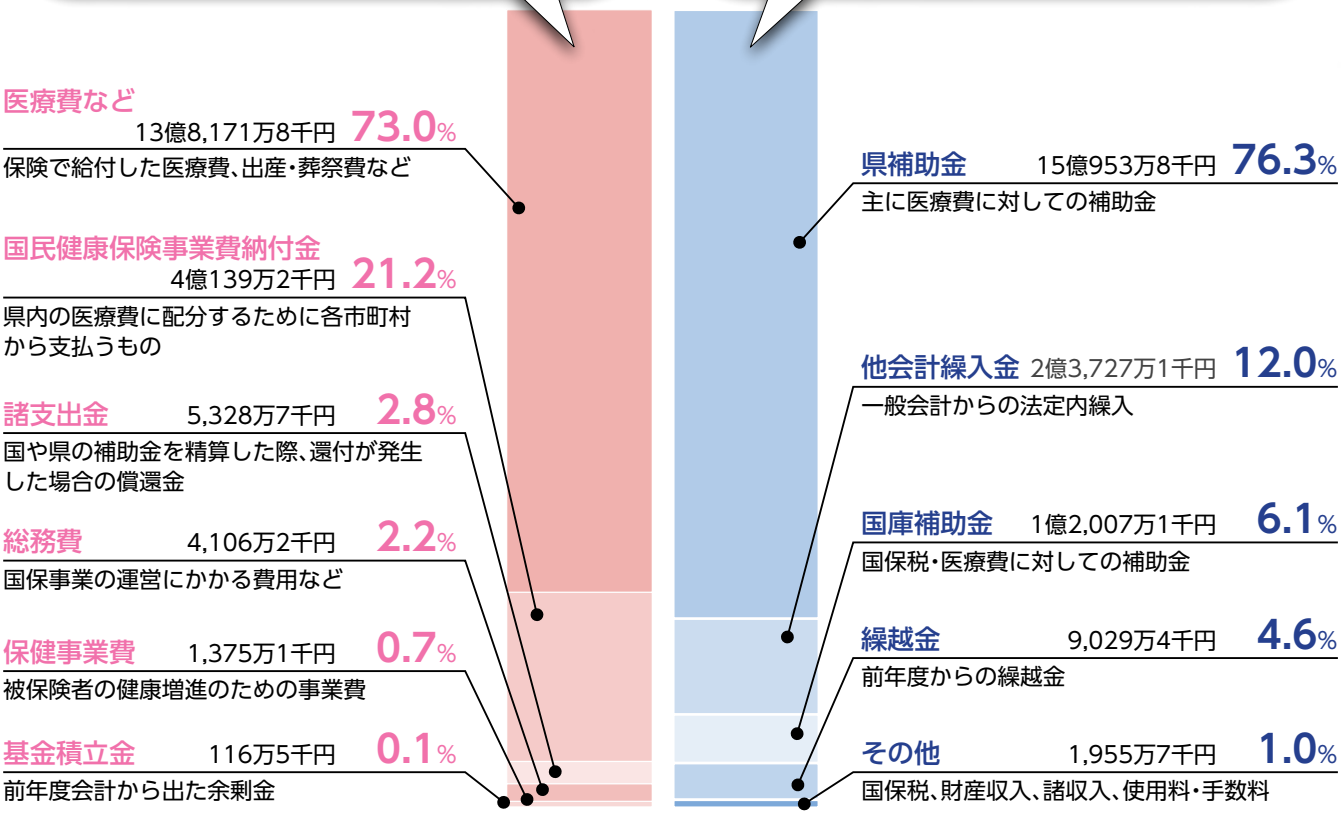
歳出　18億9,237万5千円

歳出の主なものは、国保が医療機関などに支払う医療費などで13億8,171万8千円となり、全体のおよそ7割を占めました。

1人当たりの医療費は昨年度から6,132円増加し498,613円となり、福島県内で8番目に高い水準でした。

歳入　19億7,673万1千円

歳入の主なものは、国・県からの補助金です。本来、加入者の皆さんに負担していただく国保税の減免に伴う補助と、医療費に対しての補助を国と県から受けています。2つの補助金を合わせると16億2,960万9千円となり、収入のおよそ8割を占めています。



2025年度の国民健康保険特別会計の決算は、歳入が19億7,673万1千円、歳出が18億9,237万5千円でした。歳入歳出の収支差し引き8,435万6千円を2026（令和8）年度へ繰り越しました。

1人当たり医療費は前年度に比べ増加しており、高齢化などにより今後も伸びることが予想されます。

これからも町民の皆さんに安心して医療機関を受診していただけるよう、国保財政の健全な運営を図っていきます。

皆さんも健康づくりに取り組んで、医療費の増加の抑制にご協力をお願いします。年1回は健康診断を受診し、病気の早期発見・早期治療に努めましょう。

町の主要な施策を説明　令和８年度町政懇談会を実施


町政懇談会（大熊会場）

令和８年度町政懇談会が９月 26 日、27 日、10 月３日、４日に県内４会場で開かれました。町民らのべ 99 人が参加し、まちづくりについて町職員と意見を交わしました。

懇談会は、大熊町、いわき市、郡山市、会津若松市で開催しました。吉田淳町長は「皆さんが愛着を持ち続けられるような町を目指したい。そのためにご意見、ご質問をお聞かせください」とあいさつ。各課の担当者から主な施策を説明し、参加者からの質問に答えました。意見交換では、より多くの参加者から意見や質問を受けられるよう担当課ごとに対応しました。

町の説明と主な質疑の内容は今後、町ホームページへの掲載や資料の配布により、町民の皆さんに共有します。

大熊町代表チーム、健闘！市町村対抗福島県軟式野球大会

初戦で只見町に勝利、惜しくも２回戦で敗退

９月６日と９月 12 日に、伊達市のエフコム大泉球場および小野町の小野あぶくま球場で開催された市町村対抗福島県軟式野球大会に、大熊町代表チームが出場しました。この大会は毎年、福島県内の市町村チームが競い合い、地域の交流を深める場として親しまれています。

大熊町チームは、９月６日の第１回戦で只見町と対戦し、３対１で勝利を収めました。試合では投手３人が見事な継投を見せ、相手に得点のチャンスを与えることなく、堅実な守備と攻撃で勝利を手にしました。

続く９月 12 日の第２回戦では、塙町と対戦しましたが、相手チームの強力な投打に押され、０対７で敗退。惜しくも準決勝進出は叶いませんでした。

大熊町チームの選手たちは、町の代表として全力でプレーし、町民の応援を背に健闘しました。応援ありがとうございました。




集合写真に納まる町代表選手ら

町長が高市首相に福島の現状を訴える　県、双葉町と合同で面会

吉田淳町長は９月 29 日、首相官邸を訪れ、高市早苗首相と面会しました。

面会には、内堀雅雄・福島県知事と伊沢史朗・双葉町長も同行。国側は高市首相のほか、細野豪志復興大臣と星北斗参議院議員が同席しました。

吉田町長は、高市首相に対し、東日本大震災から 15 年が経過した現在も、町の半分に避難指示区域が残っている町の現状を説明。「復興のスタートラインに立ったばかりの地域もある」とし、2030 年度までの第３期復興・創生期間以降も、国が前面に立って復興を推進するよう求めました。



吉田町長らと面会した高市首相（右から３人目）

災害時の課題を学ぶ「避難所運営ゲーム」を体験

町民と若手職員が参加、机上で避難所運営を模擬体験

９月 14 日、linkる大熊を会場に、町社会福祉協議会主催の「避難所運営ゲーム（HUG）」体験会が行われました。このイベントには町民や町役場の若手職員など約 30 人が参加し、災害時の避難所運営を机上で模擬体験しました。

参加者はＡ～Ｅの５班に分かれ、１班４～６人のグループでゲームを進行。避難所運営の課題を想定したシナリオをもとに、物資の配布や避難者の対応などの具体的な行動を検討しました。班ごとの議論では、実際の避難所運営における課題が浮き彫りとなり、それに対する解決策を話し合う場面も見られました。

この体験を通じて、参加者は災害時における役割分担やコミュニケーションの重要性を学びました。参加者の一人は「机上の体験だけでも、実際の避難所運営の難しさを実感した」と話していました。



ゲームの説明を受ける参加者ら

戦没者の冥福祈る　令和８年度大熊町戦没者追悼式・慰霊祭



献花する吉田町長

令和８年度大熊町戦没者追悼式・慰霊祭が 10 月９日、町交流施設 linkる大熊で開かれ、町遺族会や関係者ら 64 人が参列しました。日清戦争以来 240 余名の英霊に祈りをささげる式典です。

追悼式では、吉田淳町長が「私たちが平和のもと安心して暮らすことができるのは、尊い犠牲の上に築かれたものであることを肝に銘じ、町民一人一人の心を大切にしながら、平和で明るい町を築くために一層努力する」と式辞を述べ、献花を行いました。

続く慰霊祭では町遺族会が主催し、中島幸広会長が「戦後 80 年を超えたいま、戦没された方々の思いを忘れず、次の世代へ伝えていくことが大切だと思っている」と述べました。

OKUMA_IJUTEIJU
移住に関する情報

OKUMA_MACHIZUKURI_KOSHA
まちづくり公社に関する情報

のぞいてみよう！復興支援員ライフ vol.14



コミュニティ再構築や町内住民の見守り・ケア、地域活性化支援などを通して、
東日本大震災からの復興を手伝ってくれている復興支援員。
そんな支援員の日々の業務をちょっとのぞいてみませんか？

日々の支援内容や大熊町の魅力、今後の目標などをお伝えします。

復興支援員として伝えたいこと



東京から浜通りに移住して 11 年、大熊町民歴も丸３年を超えました。

この間、県内各所を走り回ったことに加え、県外からの来町者との交流も頻繁に行ってきました。

そして思うのは、同じ浜通りでも復興スピードが自治体により異なることや、原子力災害に対する認識や考え方も、居住地によって大きな差があるということでした。

特に県外からの来訪者の多くは、東北地方・福島県・大熊町が「東日本大震災の被災地」として一括りのイメージになっていて、大熊に来て初めて「原発事故の影響は今も続いている」と確認してくれています。

こうした認識のギャップは、本町復興の足かせにもなるでしょう。故に復興支援員として私が為すべきことは、大熊町の魅力と現状を「広く発信し続ける」ことと、移住後 11 年間で体験したことや見聞きしたことを「正しく伝えていく」ことと思って業務に臨んでいます。



そして現在、『linkる大熊 総合案内』というアカウントから 750 日連続で休まず情報発信を続け、県主催の伝承者育成講座を受講しながら『語り部』になる勉強をしています。これらの活動を通じ、大熊町を「全国区の自治体」にしていこうと目論んでいます。

今月の支援員はこちら！



【支援員】
氏　名　常世田 隆（トコヨダ タカシ）
着任月　2023 年 8 月
受入先企業　linkる大熊
（株式会社サンアメニティ）





入居者紹介　OICってどんなところ？利用者インタビュー

2022年7月に開所した大熊インキュベーションセンター（OIC）には、現在170社以上の企業が入居しています。大企業から起業準備中の大学生までが入居し、業界・業種もさまざま。毎日にぎわっているOICの魅力をお伝えするため、OIC広報担当が公式HP「OIC入居者紹介」の中から「どのような企業が利用しているのか」「どのような人と会えるのか」などをご紹介します。

ユルメル整体



今回ご紹介するのは、鍼灸や整体、インディバ、推拿などを取り入れた施術を行う「ユルメル整体」の森田千裕さんです。国家資格である「はり師」「きゅう師」を持ち、これまで10年以上にわたり施術に携わってきました。

森田さんは「体・心・暮らしを緩める」をテーマに、お客さまの身体の状態や悩みに合わせた施術を提供しています。都心以外への移住を考えるなかで、「学び舎 ゆめの森」の教育環境や、仕事場としてのOICの環境に惹かれ、大熊町へ移住しました。

現在は大熊町と横浜の二拠点で活動しています。大熊町では、お客さまの自宅や大野駅前の産業交流施設「CREVA おおくま」などへ出張し、施術を提供。地域で暮らすなかで、暮らしのなかの『ちょっと困った』をお手伝いするなど、日々の生活を通じて住民の方々との交流が少しずつ広がり、それが仕事にもつながっているそうです。

施術に加えて、森田さんが新たに取り組んでいるのが、地域の皆さんと部活動のようにごまの栽培に取り組む『ごま部』の活動です。「育てるところから一緒に体験することが、自然と食や身体に目を向けるきっかけになれば」という思いから活動しています。

森田さんにとって大熊町は、「自分を再起させてくれた場所」。人の温かさや、やってみたいことに挑戦できる環境に魅力を感じているといいます。「思わず参加したくなるような企画に挑戦し、純粋に楽しんでもらうなかで、自然と自身の健康に目が向くようなきっかけを作りたい」と語ってくれました。

「ゼロカーボン」をテーマに交流会を開催しました



大熊インキュベーションセンター（OIC）で、ゼロカーボンをテーマとした「分野別企業交流会」と「ディナー交流会」を開催しました。

大熊町では、2020年に「2050ゼロカーボン宣言」を行い、再生可能エネルギーを活用したまちづくりを目指しています。OICでも、企業が持つ技術やアイデアを地域につなげる取り組みを進めています。

先日開催したゼロカーボン分野企業交流会には、「ゼロカーボンフェスティバル in おおくま」の出展企業やOICの入居企業、行政関係者などが参加し、大熊町役場や環境省による事業紹介や、参加企業によるショートピッチを実施。

業種や立場を越えて意見が交わされ、今後の連携に向けた話も多く生まれました。

そして、企業交流会の後には、どなたでも参加いただける「ゼロカーボンディナー交流会」を開催。総勢39名が、食事を囲みながら交流しました。



会場の電力は、ネッツトヨタ福島様の協力により燃料電池自動車「MIRAI」や電気自動車「bZ4X Touring」などから供給。福島日産様にご用意いただいたキッチンカーでの調理、会津発酵珈琲様によるコーヒーの提供、株式会社エナジア様のスポットクーラーの稼働などに活用しました。

本イベントでは、ゼロカーボンを共通のテーマに、企業同士の情報交換から地域の方々を交えた交流まで、さまざまな立場の方がつながる機会を設けました。OICでは今後も、各種交流会を開催して参ります。皆さまのご参加をお待ちしております。

OICのイベント・セミナー開催情報はこちらから！

ホームページから施設見学や会議室、グラウンドの予約も可能です。
ぜひご利用ください！

Instagram　X　HP

大熊町からのお知らせ



内内容 時日時 場会場 対対象 費費用 持持ち物 定定員 申申し込み方法 期申し込み期限 問問い合わせ先 ☎電話番号 FAXファクス ✉メールアドレス WEBウェブサイト

募集・イベント

令和8年度（令和9年4月1日付け採用）大熊町職員採用候補者試験

令和8年度大熊町の職員採用候補者試験（二次募集）および任期付職員の採用試験を実施します。受験を希望される方は受付期間内にお申し込みください。

■試験職種・資格等

◉大卒行政・保育教諭（二次募集）

①大卒行政

・年齢要件
平成9年（1997）4月2日から平成17年（2005）4月1日までに生まれた方

・学歴と資格は不問

②保育教諭

・年齢要件
平成9年（1997）4月2日以降に生まれた方

・学歴、資格
保育士資格および幼稚園教諭免許を有する方または令和9年3月末までに取得見込みの方

◉任期付職員

①～③の職種いずれも年齢要件および学歴不問。要普通自動車運転免許

①一般事務

・資格等
業種に係る資格等はありません。

②土木

・資格等
民間企業等において、土木関係の設計・積算・施工管理等に関する職務経験を2年以上有する方

③保健師

・資格等
保健師免許を有する方または令和9年3月末までに取得見込みの方

■受付期間

11月2日（火）～11月30日（月）までの平日（午前8時30分～午後5時15分）

郵便による申し込みの場合は11月26日（木）までの消印のあるものに限ります。

■申込方法

郵送での申し込みの場合は、封筒の表面に赤字で「職員試験申込」と記載し、必ず簡易書留で送付してください。

◉大卒行政・保育教諭

・申込用紙に必要事項を記入して、大熊町役場総務課に提出してください。

・申込用紙は役場本庁舎総務課窓口または各出張所等で交付を受けるか、町ホームページからダウンロードしてください。

・受験票返送用に110円切手を貼った自分あての長形3号封筒を同封してください。

◉任期付職員

・履歴書（市販様式）に必要事項を記入して大熊町役場総務課に提出してください。

■試験等について

試験内容の詳細は町ホームページをご確認ください。

◉大卒行政・保育教諭

時一次試験：12月13日（日）

①大卒行政

教養試験、専門試験、事務適性検査、性格特性検査

②保育教諭

教養試験、専門試験

場セルフミーティングルーム郡山駅東口　貸会議室4A・4B（郡山市方八町1丁目2の10　郡中東口ビル4階）

◉任期付職員

・一次選考：書類選考
・二次選考：個別面接

時12月21日（月）予定

場大熊町役場　大会議室（大熊町大川原字南平117）

■その他

大卒行政・保育教諭（二次募集）において、今年度実施済の大熊町職員採用候補者試験で、同職種の

試験を受験した方は申し込みできません。
問総務課　行政係
☎0240(23)7569

原子力規制委員会行政職員募集

■募集期間
10月9日(金)～11月30日(月)
■募集職種
原子力検査官、原子力防災専門官　他
■求める人材
・原子力施設の運転、保全、検査、設計等の業務経験がある方
・土木、建築、機械、放射線、防災等の業務経験がある方　他
詳細は原子力規制委員会ホームページへ
問原子力規制委員会(人事課採用担当)
〒106―8450
東京都港区六本木1丁目9番9号
☎03(3581)3352(代表)

大熊町下野上地区(大野南・旭台)における宅地分譲の案内および申し込みについて

町は、下野上地区(大野南・旭台)の宅地分譲の募集をしています。原地区の募集終了に伴い、旭台地区の申込要件を緩和しています。詳しくは町ホームページまで確認ください。

次の日程で現地見学会と申し込みを実施しますので、資料を希望される方はホームページからダウンロードもしくは生活支援課の窓口までご連絡ください。
時①12月18日(金)午前10時～午後4時／②12月19日(土)午前10時～正午
場宅地分譲現地案内所(原再生賃貸住宅内、原コミュニティ・スペース)
※現地申込・見学会は予約不要です。会場へ直接お越しください。
■郵便申込期間
期12月10日(木)当日消印有効
※当町へ資料を請求し、ご確認の上お申し込みください。
問生活支援課　移住定住支援係
☎0240(23)7456
受付時間：午前8時30分～午後5時15分(平日)

コミュニティサロンにご参加ください

生涯学習課は毎月、学び舎ゆめの森でコミュニティサロンを開催しています。カフェコーナーや本の貸し出しも常設していますので、ぜひお立ち寄りください。
①内miniサロン(カフェのみ)
時11月25日(水)
②内ワークショップ「お正月飾りづくり」
時12月1日(火)
〈共通〉
時午前10時～午後1時
場学び舎ゆめの森
対どなたでも
費無料
申不要
問生涯学習課　社会教育係
☎0240(23)7194

令和8年度大熊町教育長杯パークゴルフ大会を開催します!!

パークゴルフを通じて町民の健康維持と愛好者相互の幅広い交流を図り、各地区間の親善を図ることを目的とした大熊町教育長杯パークゴルフ大会を開催します。
多くの町民の皆さまのご参加をお願いします。
詳しくは、今回同封したチラシまたはホームページをご覧ください。
時12月12日(土)
受付　午前8時45分
開会式　午前9時から
場広野町二ツ沼総合公園パークゴルフ場(広野町下北迫二ツ沼46の1)
費500円(当日納入願います)
期11月27日(金)
問生涯学習課　スポーツ振興係
☎0240(23)7518

令和8年度総合芸術教育成果発表会のご案内

これまで学び舎ゆめの森で作り上げてきた演劇「きおくの森」を、オムニバス形式で編さんした舞台を公演します。今年度の総合芸術教育の集大成となる舞台ですのでぜひお越しください。

内「きおくの森」演劇公演
時11月21日(土)
開場　午後1時
開演　午後1時30分
場学び舎ゆめの森
対どなたでも
申不要
問義務教育学校学び舎ゆめの森
☎0240(23)5341

福島広域雇用促進支援協議会から

◉行くしかない!!働きたいネットの就職面接会

内【参加無料・履歴書不要・服装自由】
短時間でたくさんの企業の情報収集ができる♪就活が一歩前進!
時11月18日(水)
午後1時30分～3時
場浪江町地域スポーツセンター(浪江町大字権現堂字下馬洗田5の2)
■出展企業
相双地域等の企業28社
申必要。電話、ホームページから予約または当日参加。予約がオススメです。
※本面接会は「求職活動実績」になります。雇用保険受給者の方には参加証明書を発行します。

◉働きたいネットの就職応援マルシェ【出張求職者カフェ】

内【参加無料・予約不要】
ハローワーク富岡に求職者カフェがやってきます。就職活動に役立つ支援が受けられます。ご来場の方には「履歴書&封筒セット」プレゼント!初めての方もお気軽にお越しください。
時11月11日(水)午前9時～正午
場ハローワーク富岡　2階会議室(富岡町小浜字大膳町109の1)
■支援メニュー
◎証明写真撮影(撮影希望の方はスーツ等の着用がおすすめ!貸出用ジャケット有)◎応募書類作成◎適職診断　等
問福島広域雇用促進支援協議会福島統括窓口
☎024(524)2121

秋の坂下ダムウォーキングイベントを開催します

ウォーキングイベントのほか、ミニゲームや食事の振る舞いをする予定です。内容やお申し込み方法などは、QRコードから。皆さまお誘い合わせのうえご参加ください。お楽しみに!
時11月22日(日)午前9時30分受け付け、10時スタート
場ｌｉｎｋる大熊前広場
問おおくまコミュニティづくり実行委員会事務局
☎0240(23)7101
☎090(2952)5939

大熊町関東大交流会を開催します

今年は、横浜方面バスツアー!お楽しみ交流会のほか、町の復興状況についての説明などを企画しています。皆さまお誘い合わせのうえご参加ください。関東圏に避難されている大熊町民の皆さまにお会いできるのを楽しみにしています♪
時12月5日(土)午前8時40分集合
場東京都丸の内鍛冶橋駐車場(東京駅八重洲口から徒歩6分)
定80人。最少催行人数20人
申必要。**バス座席数の関係上、事前申し込みの無い方は乗車できませんのでご注意ください。**
期11月20日(金)午後3時まで
※詳細は10月号同封のチラシまたはQRコードから。定員に達し次第、フォームを締め切ります。
問復興支援員コミュニティ担当
☎090(2952)5939
☎0240(23)7101

里がえりもちつき大会2027

2027年もみんなで餅をついて、双葉郡でいちばんもちつきに情熱を燃やすまち、おおくまで新年を祝いましょう！

時 令和9年1月9日(土)
午前11時～

場 大熊町役場前広場

内 もちつき体験、もちまき、おおくま競輪など
参加無料！申し込み不要！大熊町で会いましょう♪

問 おおくまコミュニティづくり実行委員会事務局
☎0240(23)7101
☎090(2952)5939



お知らせ

都市計画変更案の縦覧を行います

東日本大震災復興特別区域法(平成23年法律第122号)第48条第4項の規定に基づき、「西大和久地区一団地の復興再生拠点市街地形成施設」と「都市計画道路3・5・201号佐山沢鈴内線」、「大熊町公共下水道」の変更を行うため、当該都市計画の案を次のとおり縦覧します。

■縦覧する案件
・西大和久地区一団地の復興再生拠点市街地形成施設の変更
・都市計画道路3・5・201号佐山沢鈴内線の変更
・大熊町公共下水道の変更
※いずれも都市計画図書(計画書、総括図、計画図)を縦覧します。

時 11月9日(月)～11月24日(火)
午前8時30分～午後5時15分
(土日、祝日を除く)

場 大熊町役場復興事業課窓口

■意見書について
縦覧期間中、都市計画変更案について意見のある方は、大熊町に対し意見書を提出できます。提出できる方は、大熊町の住民および利害関係人です。提出されたご意見は、大熊町の都市計画審議会の議を経ることとされており、その要旨を審議の判断材料の一つとして審議会に提出します。

■意見書の提出方法・期間
縦覧場所に備え付けの様式に意見を記入し、復興事業課まで提出してください。任意の様式でも提出可能です。宛先(大熊町長あて)、都市計画の案件名を明記の上、住所・氏名・電話番号を記載してください。氏名が自筆の場合は押印不要です。

・提出方法
郵送、持参

・提出期間
11月9日(月)～11月24日(火)
※郵送の場合は11月24日消印有効
※持参の場合は土日、祝日を除く午前8時30分～午後5時15分

・提出先
大熊町役場復興事業課都市計画係
〒979-1306
福島県双葉郡大熊町大字大川原字南平1717

問 復興事業課　都市計画係
☎0240(23)7068

年金記録を確認しましょう

11月30日(いいみらい)は「年金の日」です。この機会に、年金記録や将来の年金受給見込額を確認し、未来の生活設計について考えてみませんか。

日本年金機構ホームページ内にある「ねんきんネット」を利用すると、いつでもご自身の年金記録を確認できるほか、将来の年金見込額について、ご自身の年金記録を基に様々なパターンの試算ができます。

「ねんきんネット」については、日本年金機構ホームページでご確認いただくか、お近くの年金事務所にお問い合わせください。

問 健康保険課　国保年金係
☎0240(23)7143

総合防災イベント「そなえる・ふくしま」を開催します

「そなえる・ふくしま」は、体験を通じて楽しみながら防災を学べる総合防災イベントです。ゲストとしてゆうちゃみさんが来場し、トークショーを繰り広げるほか、防災車両の展示や楽しい防災企画が盛りだくさん！ぜひご来場ください。詳細はQRコードから。

時 11月28日(土)
午前10時～午後4時まで(予定)

場 いわき市(イオンモールいわき小名浜、小名浜潮目交流館、アクアマリンパーク)

問 そなえる・ふくしま2026事務局
☎024(572)6404

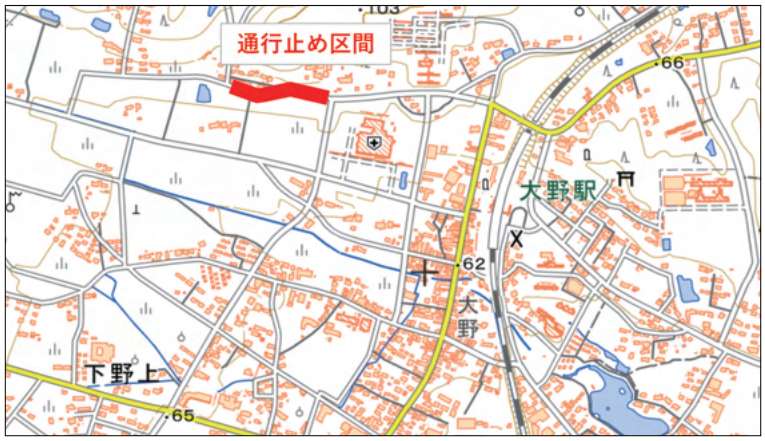
道路拡幅改良工事に伴う全面通行止めについて

場 下野上字大野地内(工事期間中全面通行止め)

時 11月2日(月)～令和9年3月26日(金)（予定）

通行の際は現場の案内看板をご確認のうえ、誘導に従って通行いただきますようご協力をお願いします。

■交通規制図



問 復興事業課　建設係☎0240(23)7019

補助・助成

高齢者福祉サービスをご活用ください

町は、高齢者の生活を支えるため、さまざまなサービスを行っています。ご利用方法等はお気軽にご相談ください。ただし、申請行為のためさかのぼって支給対象とはなりませんのでご注意ください。

■在宅老人介護用品給付事業(おむつ券)

内 介護用品を常時必要とする在宅の高齢者に対して、介護用品費を月額5000円を上限として助成します。

対 おおむね65歳以上で要介護3以上の常時介護用品を必要とする在宅高齢者。ただし、1か月のうち3分の2以上入院または施設を利用している場合は該当しません。

■要介護高齢者介護慰労手当支給事業

内 要介護の高齢者を在宅で介護している方に介護慰労手当を支給します。介護慰労手当を支給することにより、介護者の苦労をねぎらうとともに、高齢者の扶養意識を高揚し、高齢福祉の増進を図るため、月額1万円の慰労手当を支給します。

対 大熊町に6か月以上住所を有するおおむね65歳以上の在宅高齢者で、要介護4以上または重度認知高齢者においては要介護3以上かつⅢa以上の方を介護して生計を同じくしている方が対象となります。

※ただし、1か月のうち3分の1以上在宅であること。

※対象となるか居宅介護支援事業所に確認します。

■緊急通報システム設置事業

内 見守りのため、固定電話や携帯電話などの緊急通報装置を貸し出し、緊急時に適切な対応をします。

対 おおむね65歳以上の一人暮らし高齢者や寝たきり高齢者、高齢者のみの世帯、一人暮らしの重度身体障がい者等

費 無料(当面)・通話料金は利用者負担

・対象地域
福島県内

■在宅寝たきり高齢者等の訪問理髪サービス事業

内在宅の寝たきり高齢者等が衛生的かつ快適な日常生活を送れるように支援するため、理美容師の訪問による理髪サービスを行っています。

サービスの利用を希望される方は、福祉課介護保険係にお問い合わせください。

対県内にお住まいの町民のうち、要介護認定において要介護4以上の認定を受けた寝たきり高齢者で、自力では理髪店に行けない方(同等と認められた方を含む)

・利用できる回数

2か月に1回(年度内6回まで)

・利用方法

①事前に町へ申請して利用券(4000円)の交付を受ける。

②訪問理美容サービスを実施している事業所等に予約して、自宅でサービスを受ける。

※避難地域によっては、該当しない場合がありますので事前にご相談ください。

■大熊町認知症高齢者等個人賠償責任保険事業

内高齢者で、認知症により徘徊する行動がある場合、家族等の同意を得て大熊町認知症高齢者等個人賠償責任保険に加入することができます。認知症の高齢者が徘徊して行方不明等の事故で賠償責任保険が発生した場合に対応するものです。

問福祉課　介護保険係
☎0240(23)7226

コミュニティ

宇宙博士inゆめの森「ペットボトルロケット打上げ」

コズミックカレッジ宇宙博士inゆめの森「ペットボトルロケット打上げ」が、学び舎ゆめの森で開催されます。宇宙の不思議を学び、ペットボトルロケットを作って打ち上げ実験まで行います。ぜひご参加ください。

時11月30日(月)午前10時～午後3時(受付9時30分～)

場学び舎ゆめの森

対小中高校生

費無料

持炭酸飲料用1．5リットル空きペットボトル1本、上履き、日よけ用帽子、筆記用具、飲み物(水筒)、昼食用お弁当

定40人

期11月20日(金)

申QRコードより

■主催

・公益財団法人世界こども財団
・一般社団法人スペースウェザー協会

問公益財団法人世界こども財団事務局
☎0463(74)5359
(平日午前9時～午後5時)

おおくま町物語伝承の会

内まち物語コンサート金山町公演
唄と舞踊の共演(第1・第3部)、民謡と民話のつどい(第2部)

時11月8日(日)
午前10時開場／11時開演

場御神楽館(金山町大字本名船渡913)

■参加者募集

紙芝居に唄と踊りを組み合わせた「絵おと芝居」の読み手と踊り手を募集しています。

詳しくはお問い合せください。

問代表・橘秀人
☎090(5352)2576

大和久なごみクラブ

内大和久なごみクラブの集い

時11月29日(日)～30日(月)

場いわき藤間温泉ホテル湿(いわき市平藤間柴崎60)

費翌日清算後に徴収します

期11月13日(金)まで

問永岡和行
☎090(1493)5357

問清水正都
☎090(2993)3906

問斉藤重征
☎090(8423)6515

おおくま いわき友の会

内 温泉で交流忘年会
時 12月3日(木)午前11時30分～
場 神白温泉 国元屋(いわき市小名浜上神白追分30)
費 2000円
定 30人
申 必要。11月20日(金)まで
問 奥山和枝
☎090(5234)2467

おおくま気楽会

内 お食事会&お楽しみ会
時 11月26日(木)正午～
場 下矢田団地集会所
費 500円
定 10人
申 必要。11月8日(日)まで
問 菅野
☎080(5222)6014

問 伊東光子
☎090(3645)2765

問 吉田
☎080(6026)2870

おおがわら会

内 クリスマスリース・お正月飾りを手作りしましょう。
時 12月19日(土)午前10時～(午前9時30分受付開始)
場 linkる大熊
費 中学生以上500円
小学生　300円
未就学児　無料
定 30人
申 必要
問 山本千代子
☎090(7072)6611
(平日午前9時～午後5時まで)

大熊町いわき会

内 花の寄せ植え
時 11月18日(水)午前10時～
場 泉公民館
費 1000円
申 必要。11月10日(火)まで
定 20人
問 宮本明
☎090(5188)8163

町区

内 ゴルフ交流会
時 12月5日(土)
午前9時3分スタート
場 バイロンネルソンカントリークラブ(いわき市渡辺町上釜戸子繋130の2)
費 5000円
期 11月25日(水)
問 加藤直人
☎090(2975)4423

熊川区

内 令和8年度第3回熊川区パークゴルフ交流会
※終了後、パークゴルフ場施設内で懇談会を開きます。
※クラブが必要な方は申込時にお伝えください。
時 12月27日(日)
・受付　午前9時
・競技開始　午前9時30分
場 広野町二ツ沼総合公園パークゴルフ場(広野町大字下北迫字大谷地原65の3)
費 500円(保険・プレー代)
期 12月11日(金)
問 鎌田恭行
☎090(7792)9119

問 広嶋正人
☎090(4889)0681

シャクナゲ大熊会

「野上松坂」の踊り手を募集します。
約40年前に野上地区の主婦たちが初披露した伝統の舞を踊ってみ

移住定住をサポート!
町移住定住支援センターの最新情報はこちら▶

- くまジョブ(求人情報サイト)
- チャレンジ応援プログラム募集中です!
- 「おおくまスポットワーク」を募集中。

詳細は右記 QR コードよりご確認ください。

問 大熊町移住定住支援センター
☎ 0240(23)7103

ませんか？
　江戸時代中期に全国的に広まった祝い唄を起源とする「野上松坂」や民舞を練習しながら、日本舞踊の優雅な動きを学び健康な体づくりをしましょう。
　初めての方も大歓迎です。詳細はお問い合わせください。
時 毎月第2・第4月曜日
場 大熊町役場いわき出張所など
問 川村明子
☎090(6221)8008

おおくま福寿会

　令和8年4月から次の住所に事務所を移転しました。
　近くにお越しの際は、どうぞお気軽にお立ち寄りください。
　おおくま福寿会の活動内容については、ホームページに掲載していますので、ご覧ください。
■新事務所
　大熊町大字大川原字南平92番地
（平日午前8時30分～午後5時）
問 おおくま福寿会
☎0240(23)4815

熊三区区民の皆様へ

　今期（令和8～9年）の熊三区絆交流会（町の絆補助金：世帯／2万円）は、県内外に避難されている区民の状況をふまえ、過去（平成27年～令和元年）の一部区民を対象とした懇親会等の補助金運用を省察し、区民の公平・公正を第一に、これまでとおり、福島県産の生活支援品を全世帯に送付いたします。
　なお、送付時期は、①今年中に1回、②令和9年前半に1回、計2回を予定しております。
問 熊三区行政区事務局（渡部・齋藤・青田）

消防署から

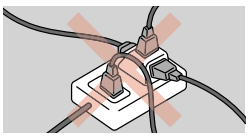
問 富岡消防署　予防係☎0240(22)2119

秋季全国火災予防運動 11月9日(月)～15(日)

住宅火災の出火原因　トップ3


①こんろ


②たばこ


③電気機器

（総務省消防庁「令和７年における火災の状況（概数）」参照）

林野火災注意報・警報の発令について

林野火災注意報
林野火災の予防上、**注意が必要な気象状況（乾燥）**になった際に発令されます。発令された町村では、**たき火**や**野焼き**など屋外における**「火の使用」を控える**こととなります。

林野火災警報
林野火災の予防上、**危険な気象状況（乾燥及び強風）**になった際に発令されます。発令された町村では、**たき火**や**野焼き**など屋外における**「火の使用」が禁止**され、違反した場合には罰金等が科せられる場合があります。

双葉消防本部管内では12月から5月の期間において、林野火災注意報・警報が発令された場合は、消防車両での巡回広報や町村の防災無線、双葉消防および町村ホームページ等を活用して住民に周知します。

文部科学省　原子力損害賠償紛争解決センター（ADRセンター）からのお知らせ

今年も大熊町と連携して町の健康診断会場に出張窓口を設置します

実施日時	ADR受付時間	実施会場
11月5日(木)	午前9時～正午	大熊町保健センター(大熊町)
11月9日(月)	午前9時～正午	パレスいわや(いわき市)
11月16日(月)	午前9時30分～午後0時30分	ビッグパレットふくしま(郡山市)
11月23日(月・祝)	午前9時～午後1時	アピオスペース(会津若松市)
11月24日(火)	午前9時～11時	

健康診断を受診されない方でもご利用できます。
案内チラシ

問 原子力損害賠償紛争解決センター
☎0120-377-155（年末年始を除く平日午前10時～午後5時）

教えて おおちゃん すこやかライフ

通いの場のご紹介

大熊町の「通いの場」はこちらから▶



たんぱく質をとるためのひと工夫

・コーヒータイムには豆乳をプラスして豆乳ラテに
・間食でも「タンパク質」が多いものを選んでみる
・缶詰や冷凍食品など、「あと一品」に必要なものは常備しておく

夏だけじゃない！冬は「隠れ脱水」にご注意ください!!



夏だけでなく、暖房を使う冬も体から水分が失われます。ご高齢の方は「喉の渇き」を感じるセンサー機能が弱まり、水分を求めていることに自覚しにくくなります。また冬は湿度が低く、呼吸をするだけで皮膚や肺から水分が奪われます。ご高齢の方は体内の水分量が少ないため、影響を受けやすい特徴があります。

隠れ脱水のサインが当てはまるかチェック

□ 口の中や唇の乾燥
□ 痰が絡んだ咳がある
□ 肌のハリがなくなり、手の甲をつまみ上げて離すと、跡が３秒以上残る。
□ 微熱（ご高齢の方は平熱が低いので注意。普段の平熱と比較）
□ 足のスネがむくみ、靴下のゴム跡が 10 分以上残る

さらに進行すると、ふらつき・めまい・集中力の低下・発熱などが見られ、重度の場合は意識がぼんやりすることもあります。

喉が渇く前に水分を摂る習慣をチェック！

・冷たい水だけでなく、白湯や温かいお茶などを用意してこまめに飲んでいる
・「朝起きたとき」「お風呂の前と後」「寝る前」など、飲むタイミングを決めている
・暖房器具を使う部屋には、濡れタオルを干すなどして乾燥対策をしている

冬の健康を守る第一歩は、“水分補給の習慣化”です

家族・介護者へのポイント

ご高齢の方の脱水は、本人が気づけないケースがほとんどです。家族のちょっとした声がけや環境づくりが、大きな予防につながります。

・**命令口調より誘いかけ**：「飲んでください」より「一緒にどうですか？」
・**タイミングを決める**：「お薬の前に少し飲みましょう」「おやつの前に一口」など習慣化しやすい
・体調を見ながら「今日は寒いね、温かいお茶にしようか？」など共感から入る

アルコールと糖尿病の関係

Q糖尿病ってどんな病気ですか？

A糖尿病は、インスリンというホルモンの量が少なかったり十分に働かないために、血液中のブドウ糖（血糖）が増えてしまう病気です。インスリンはすい臓から出るホルモンで、血糖を一定の範囲におさめる働きがあります。すい臓でインスリンがほとんど作られない１型糖尿病と、インスリンは作られていても出る量が少なかったりほとんど働かなかったりする２型糖尿病があります。成人における糖尿病患者 95％は２型糖尿病と言われています。

血糖値の高い状態が何年も続くと血管が傷つくため動脈硬化が起き、将来的に、心臓病や失明、腎不全、足の切断といったより重い病気になってしまいます。そのため、糖尿病治療の目標は、血糖値を良好に保ち、動脈硬化や合併症を予防し、糖尿病のない場合と同様に生活の質の向上を目指すことです。

Q糖尿病の治療について教えてください。

A治療には食事療法、運動療法、薬物療法があります。いずれも主治医の指示に従って行います。食事療法が最も基本となる治療法です。適切なエネルギー量と栄養バランスのとれた食事を１日３食規則正しく食べることです。運動療法では適度な運動を毎日続け習慣化することが大切です。食事療法と運動療法で十分な効果が出ない場合は薬物療法に進みます。

Q糖尿病の人はお酒を飲むときの注意点はなんですか？

A糖尿病の方がお酒を飲む場合は、まず主治医に相談しましょう。特に、肝疾患や合併症があるときは主治医の指示に従ってください。

少量のアルコールはストレス解消に役立ちますが、アルコールによる食欲増進で飲みすぎや食べ過ぎにつながりやすくなります。糖質を含むビールやチュウハイなどは血糖上昇の原因になり、体重管理が難しくなります。ウィスキーや焼酎などの蒸留酒は糖質を含みませんが、アルコール自体に１ｇ＝７kcal のエネルギーがあります。主治医から指示のない場合でも、アルコール摂取量は１日 25 ｇ程度にとどめ、下表を参考に適量を楽しんでください。

種類（量）	純アルコール換算（g）
缶ビール（350ml）	１４
缶ビール（500ml）	２０
日本酒（１合）	２２
焼酎 20％（１合）	２９
チューハイ９％（500ml）	３６
グラスワイン（120ml）	１２
ウィスキーシングル水割り（原酒で 30ml）	１０

参考：厚生労働省．健康日本 21 アクション支援システム～健康づくりサポートネット～，飲酒量の単位，https://kennet.mhlw.go.jp/information/information/alcohol/a-02-001



世界糖尿病デーである11月14日を含む１週間は「全国糖尿病週間」です。今年度は11月９日（月）～15日（日）で、全国各地で健康相談や広報活動が行われます。

母子健康手帳交付希望の皆さまへ

大熊町こども家庭センター**おおくまっこ**は、妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援のため母子健康手帳の交付時に、妊婦さんの体調や心配事のお話をうかがいます。**母子健康手帳交付希望の方は日程調整をしますので本庁舎・各出張所にご連絡ください。**

子育て支援アプリ
「すくすく♡おおくまっこ
by母子モ」

今月の保健センター開放日は

11月
25日

町は毎月１回、保健センターを開放しています。お茶コーナーやおもちゃに絵本、健康に関する情報を設置しています。健康相談・介護や認知症・栄養相談もできます。赤ちゃんから高齢者の方が集う場として、お気軽にお立ち寄りください。



柏崎　佑哉
（公認心理師）



松永　妃都美
（保健師）



折田　真紀子
（保健師）

教えておおちゃん 放射性物質



何かと疑問の多い放射性物質について、長崎大学の専門家の皆さんが解説します。

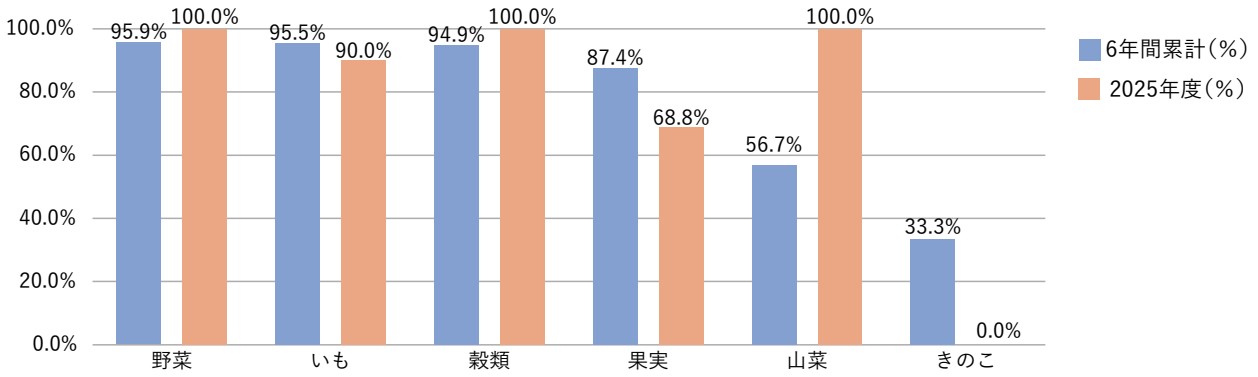
私たち長崎大学は、大熊町での復興支援活動の一環として毎月「放射線と健康」をテーマとした連載を掲載しています。

長崎大学では、大熊町役場が実施している自家消費食品の放射能検査結果を集計、評価しています。2020年度から2025年度までの6年間で、合わせて500件を超える食品が検査されました。

食材の種類ごとに見ると、結果には大きな違いがあります。畑や田んぼで育てられる野菜（95.9%）・いも（95.5%）・穀類（94.9%）は、ほとんどが基準値（100ベクレル/kg）以下でした。一方、山でとれる山菜（56.7%）やきのこ（33.3%）は、基準値を下回る割合が相対的に低くなっています。これは、住宅地や農地では土の入れ替えなどの除染が行われてきた一方、山林の多くは除染の対象になっていないためと考えられます。国や県からも、山菜・きのこをはじめとする山でとれる食材については、地域や品目によって摂取・出荷を控えるよう呼びかけが行われています。

さらに、きのこの検査件数がほかの食材に比べて際立って少ないことも見えてきました。これは、大熊町の山林の多くが今も帰還困難区域に含まれており、そもそも山に入ってきのこを採ること自体が難しいという事情に加え、こうした注意喚起が広く浸透していることも背景にあると考えられます。

2025年度は、全体の69件のうち、89.9%が基準値以下という結果でした。野菜・穀類・山菜はすべて基準値以下でしたが、山菜はわずか3件であった点にご留意ください。一方、果実は16件中68.8%が基準値以下にとどまり、例年（87.4%）よりやや低い割合となりました。年によって検査される食材の内訳や結果にはばらつきがあるため、今後も年ごとの動向を注視しながら、必要な情報を継続してお伝えしてまいります。



食品カテゴリ	野菜	いも	穀類	果実	山菜	きのこ
検査数（6年間累計）	147	44	59	151	97	9
検査数（2025年度）	25	10	14	16	3	1

図　食品カテゴリ別基準値以下の割合（基準値：100ベクレル/kg）

長崎大学は、放射線被ばくと健康についてのご相談をいつでもお待ちしております。大熊町役場健康保険課（☎ 0240-23-7419）を通じてお気軽にお問い合わせください。

環境省　福島環境局からのお知らせ

※7月1日から、環境省の地方支分部局である「福島地方環境事務所」は「福島環境局」へ名称を変更しました。

特定帰還居住区域での被災家屋等の解体申請

特定帰還居住区域（下野上1区、野上1区・2区、熊1区～3区、熊川区、町区、夫沢2区・3区の各一部※）およびその周辺に位置する家屋等について、解体申請の受付を行っています。

※令和8年3月に大熊町特定帰還居住区域の範囲が拡大しました。

受付時間は月～金曜日（年末年始、土日祝日を除く）の午前8時30分～午後5時15分です。

詳しくは、環境省ホームページ（https://fukushima.env.go.jp/topics_00155.html）もご覧ください。

※所有建物の所在地が区域範囲内か確認したい方は解体申請受付窓口までお問い合わせください。

※家屋等の建物については、除染か解体のどちらかしか実施できません（環境省が除染した家屋等は解体申請いただけません）。**解体のご意向がある場合は、家屋等の除染は希望せず、解体を申請いただきますようお願いします。**ご不明な点がありましたらお問い合わせください。

【解体申請受付窓口】

■浜通り南窓口

いわき市平字小太郎町1-6　いわきセンタービル6階

☎0120-773-275

車でお越しの方は「いわき市平十五町目駐車場」をご利用ください。受付窓口に駐車券をお持ちいただくと無料になります。

■浜通り北窓口

浪江町大字権現堂字上続町12　朝田ビル1階

☎0120-603-016

車でお越しの方はビル裏口駐車場をご利用ください。

※来所される際は、事前にお電話いただき、来所日時の予約をお願いします。

■ご希望に応じて、申請者のご自宅等に伺います。

☎0120-773-275（浜通り南窓口）までご連絡ください。

特定帰還居住区域での個別回収・保管車両等の回収受付

特定帰還居住区域（下野上1区、野上1区・2区、熊1区～3区、熊川区、町区、夫沢2区・3区の各一部※）に住居がある方を対象に、粗大ごみ等の個別回収・保管車両等の回収の申し込みを受け付けております。また、住居内の片付け等に当たり、東京電力による片付けごみサポート等も実施しております。これらを希望される場合は、右記の連絡先にお申し込みください。

なお、粗大ごみ等の個別回収の際にフレコンバックが必要となる場合は、お申し込みの際にお知らせください。

※令和8年3月に大熊町特定帰還居住区域の範囲が拡大しました。

■申し込み窓口

大熊町片付けごみサポートセンター
（環境省業務委託業者）
☎ 0120-50-8832
（平日午前9時～午後5時）

問福島環境局　浜通り南支所
（廃棄物担当）
☎ 0240-25-8993
（平日午前8時30分～午後5時15分）

モニタリングのご案内

特定復興再生拠点区域で帰還を検討されている方で、敷地内の放射線量が気になる方は、線量測定を行いますのでご連絡ください。

問福島環境局　浜通り南支所（除染担当）
☎0240-25-8993
（平日午前8時30分～午後5時15分）

除染作業事前調査の実施について

特定復興再生拠点区域内と特定帰還居住区域内の除染工事を進めています。除染等工事に必要となる事前調査等業務を行いますので、対象となる方にご案内を送付します。所有する敷地内へ調査立ち入りさせていただくことに、ご理解とご協力をお願いします。（本調査業務の際に建物内へ立ち入ることはありません。敷地内の調査を望まれない方は、ご連絡ください。）

問日本エヌ・ユー・エス株式会社
（環境省業務受託業者）
☎0120-395-080
（平日午前8時30分～午後5時15分）

中間貯蔵施設の見学会を開催しています

中間貯蔵事業情報センターは、中間貯蔵施設をバスで巡る見学会を開催しています。参加を希望される方は、お申込みください。

時 11月20日（金）、21日（土）

■申し込み窓口

中間貯蔵事業情報センター
☎ 0240-25-8377

問福島環境局　中間貯蔵部中間貯蔵総括課
☎ 024-563-1293

おおくま Photo News



大熊町チームへの応援をお願いします！

11月15日（日）、第38回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会（ふくしま駅伝）が開催されます。
大熊町の代表選手たちが、ふるさとの誇りと皆さんの想いを胸に、一本のたすきをつなぎます。
ご家族やご友人と一緒に、ぜひ大熊町チームへの熱い声援をお願いします！

各種問い合わせ先

（記載のない市外局番は0240です）

ゼロカーボン
町ゼロカーボン補助金制度事務局
☎0120-978-820

医療・福祉
町診療所
☎23-7170
ふたば医療センター付属病院
☎23-5090
町社会福祉協議会
☎23-5171

教育
認定こども園 学び舎ゆめの森
☎23-4462
義務教育学校 学び舎ゆめの森
☎23-5341

商工・観光・交流
町観光協会
☎23-7101
町インキュベーションセンター
☎23-7721
町商工会
☎23-7380
交流施設 linkる大熊
☎23-7676
宿泊温浴施設ほっと大熊
☎23-5767
CREVAおおくま
☎41-9959
クマSUNテラス
☎41-9948

移住定住・帰還支援
町移住定住支援センター
☎23-7103
おおくままちづくり公社
☎23-7101

郵便
大熊郵便局
☎32-2222

警察・消防
双葉警察署
☎22-2121（緊急通報 110）
富岡消防署
☎22-2119（緊急通報 119）
災害情報専用テレホンサービス
☎26-0366

電気
東北電力コールセンター
☎0120-066-774

ガス
福島県 LP ガス協会 相双支部
☎0244-22-1141

上水道
双葉地方水道企業団
☎25-5323
（下水道は町役場復興事業課）

電話
NTT 東日本相談申し込みダイヤル
☎116

ごみ
双葉地方広域市町村圏組合
南部衛生センター
☎25-4609

除染・中間貯蔵施設
除染と中間貯蔵施設に関する問い合わせ窓口
☎0120-027-582
一時立ち入りコールセンター
☎0120-220-788

こんにちは赤ちゃん

こどもの名	親の名	住　所
中　井　彩花（あやか）	義　人・晃　子	清　水
小　泉　湊駒（そうま）	佑　典・良　空	諏　訪

ご結婚おめでとう

花むこ	住　所	花よめ	住　所
大　平　元　夢	いわき市	紺　野　絢　花	東　　台

おくやみ申し上げます

死亡者名	年齢	住　所
中　野　榮　男	９４歳	中　央　台
松　本　猛　雄	８８歳	大　　野
吉　岡　禮　子	８８歳	大　　野

令和８年９月届出

広報はホームページでもご覧いただけます。

広報おおくまは町ホームページでも公開しています。パソコンやスマートフォンからも町の情報をご覧いただけますのでぜひご活用ください。

大熊町 HP　**Facebook**　**Instagram**　**LINE**

問総務課　秘書広聴係

今月の水道修理当番業者表

指定日	指定給水工事業者名	
１日～３日	㈲村井設備	☎0246-38-6855
４日～９日	双葉設備工業㈱	☎080-2832-4564 ☎0240-27-1253
10日～15日	㈱伊藤工務店	☎0240-23-7802
16日～21日	㈱小黒設備工業	☎0240-35-2582
22日～27日	㈱丸井	☎0240-23-6071 ☎090-2367-3857
28日～30日	双葉管工㈱	☎0240-22-3488

人のうごき

令和８年９月末現在



住民基本台帳

人　口　９，７００人

世帯数　４，２１０世帯

町内居住者数

人　口　１，６８９人

（うち帰還者４２８人）

居住地ごとの状況は町ホームページをご覧ください。

町内の空間線量

（令和８年 10 月 15 日午前９時現在）

町内で空間線量を測定しているモニタリングポストの数値をお知らせします。
表は避難指示が解除された区域に設置している機器を抜粋して掲載しています。
町全体のデータは、町環境測定サイネージ、町ホームページからご確認ください。

測定地点名		空間放射線量（μ Sv/h）
中屋敷集会施設		0.10
大熊町役場		0.08
やすらぎ霊園		0.08
旧大野幼稚園前		0.45
大熊インキュベーションセンター		0.13
保健センター		0.27
大野駅		0.12
文化センター※1		0.26
旭台公園		0.29
学び舎ゆめの森		0.12
新町大橋北側		0.30
町区集落センター		0.43
参考	いわき市役所	0.06
	郡山市役所	0.07
	会津若松市役所（追手町第二庁舎）	0.04

※機器調整中等のため直近の計測データを記載しています

※１ 令和８年７月４日　午前６時 40 分時点

広報おおくま　2026年11月1日号　第652号

2026
11月
神無月
November

おおくまカレンダー

今月の紙面情報をまとめました。
丸数字（①など）は、
詳しい内容を掲載したページ番号です。

町内のゴミ回収日

可燃・紙　不燃・カン　ビン　ペット・プラ

▲分別方法はコチラから

南部衛生センターごみ受入日 午前8:30～11:30

日	月	火	水	木	金	土
1	2 可燃・紙	3 文化の日 	4	5 可燃・紙	6 ペット・プラ	7 
8 ■まち物語コンサート⑲	9 可燃・紙	10	11 ビン	12 可燃・紙	13 ペット・プラ	14 
15 ♪第38回ふくしま駅伝⑰ 	16 可燃・紙	17	18 	19 可燃・紙	20 ◎関東大交流会申込期限★⑯ ペット・プラ	21 ♪学び舎ゆめの森演劇公演⑯
22 ●秋の坂下ダムウォーキング⑯	23 勤労感謝の日 可燃・紙	24 	25 ◎miniサロン⑮ ♣保健センター開放日㉓ 不燃・カン	26 ■おおくま気楽会⑳ 可燃・紙	27 ◎教育長杯PG大会申込期限★⑮ ペット・プラ	28 
29 ■大和久なごみクラブ（29日～30日）⑲	30 ■ペットボトルロケット打ち上げイベント★⑲ 可燃・紙					

【実施団体】
♪主なイベント　◎その他
■各コミュニティ団体
♣保健センター
●出張所・連絡事務所
●おおくまコミュニティづくり実行委員会
（★マークがついているイベントなどは予約が必要です）

各施設等のイベント情報はこちらからご覧ください！

駅西交流エリア　大川原交流ゾーン　OIC　まちづくり公社　社会福祉協議会　観光協会

発行・大熊町役場総務課秘書広聴係
印刷・北斗印刷株式会社

SDGs
UD FONT